

尼崎社保協2014年総会・記念講演

医療・介護総合法の成立で どうなる？介護保険制度

「介護の社会化」をめざしてスタートした介護保険制度も2015年4月から第6期を迎えます。高齢化の進行や1人暮らし、老老世帯の増加のなかで介護保険の果たす役割はますます重要になっています。

2014年6月に「医療・介護総合法」が自民、公明などの賛成多数で成立しました。要支援1,2の訪問介護、通所介護の保険適用除外、介護度1,2の特別養護老人ホームへの入所はずし、一定の所得がある方の介護サービス自己負担を2割にするなどの改悪が行われます。

尼崎社会保障推進協議会(社保協)では、日頃から介護保険制度の改善、拡充を求めて取り組まれている、大阪社保協の日下部雅喜さんへお願ひして、尼崎でも介護保険制度に対する大きな運動と取り組みができるよう、ご講演いただくこととなりました。

講演は会員以外の方にもご案内しています。ぜひお問い合わせの上、多数ご参加下さい。

日時 **9月20日(土)**
総会 午後**1時30分**～
記念講演 午後**2時30分**～

大阪社保協 介護保険対策委員

講師 **日下部 雅喜 氏**

「医療・介護総合法の成立で、どうなる？介護保険制度」

場所 **尼崎市中小企業センター会議室**
参加費 **無料**



日下部雅喜さん プロフィール

1956年岐阜県生まれ。1979年日本福祉大学卒業後、堺市役所へ現在、介護保険の窓口業務に従事する傍ら、福祉・介護の諸活動に参加する。2001年「福祉・介護オンブズネットおおさか」設立、「介護保険に怒る一揆の会」設立などに参加して、活躍されています。

尼崎社会保障推進協議会

連絡先 南武庫之荘11-12-1 老人保健施設ひだまりの里(担当・堤) TEL4962-5920

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

358号

2014年9月5日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

尼崎アスベスト訴訟(労災型) 判決前決起集会

国・クボタの責任の明確化なしに 被害者の救済はない



挨拶する船越正信会長



勝利判決目指し支援活動を強めようと
83人が参加した

協会尼崎支部も参加する「アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会」は8月28日、尼崎市中小企業センターで「労災型判決前決起集会」を開き、83人が参加した。

アスベストによる肺がんで亡くなった2遺族が提訴した労災型の裁判。1人はクボタ旧神崎工場でアスベスト運搬作業に従事しアスベストを吸引、もう一人は勤務先でアスベストを吸引し、死亡した。9月30日に神戸地裁で判決が言い渡される。

最初に、船越正信会長(尼崎医療生協理事長)が、「クボタショックから9年が経過したが、アスベストによる被害は拡大する一方だ。国とクボタの責任を明確にしなければ真の被害者救済にはならない。世論を動かすことが重要だ。「公平、公正な判決を求める署名」は7000筆に達したが、10000筆目標をやりぬこう」とあいさつした。

その後、八木和也弁護士事務所長が「国が局所排気装置設置などの安全対策を企業に義務付け、アスベストの危険性を教育していれば被害は防げた。しかし、国もクボタも劣悪な労働環境を放置した。実際にクボタ旧神崎工場だけで190人の労働者が犠牲になっている。今回の裁判は、工場内の労働者の被害についてクボタの責任を問う初めのもので、勝利判決を得ることは大きな意義がある」と述べ、裁判の争点と意義を報告した。

協会では、署名など引き続き支援の運動に取り組んでいく。

尼崎支部金楽寺健康教室

口腔ケアで健康長寿を

8月28日、金楽寺復興住宅で「お口から始まる健康づくり」をテーマに健康教室を開催。松田哲一先生(抗瀬本町・松田歯科医院)が講師を務め、住民ら17名が参加した。



高齢者向けに分かりやすく解説した

初めに松田先生は、誤嚥により肺炎のリスクが高まると指摘。予防には正しい口腔ケアが効果的だと解説した。口腔ケアにより入院日数が少なくなると説明すると、参加者は驚きの声を漏らした。具体的に、要介護者向けの歯ブラシ、歯磨き方法、入れ歯の清掃方法等を紹介。歯をきれいに保ち、自分にあった入れ歯を使うことが大切だと訴えた。また、よく噛むことが消化を助け、ダイエットやボケ防止につながるため、食事の際には噛む回数を増やすことも呼び掛けた。

最後に、歯は全身の健康と密接につながっており健康の入り口であると解説。健康長寿のためにも歯を大切に、「80歳までに20本の歯を残すことを目指して長生きしてください」と締めくくった。

第487回幹事会だより

7月25日(金) 於 JR立花「日出安」

- 尼崎支部の会員数
7/25 現在 医科375人、歯科148人
- 医療をめぐる情勢と運動対策
当面の支部企画、医療情勢などについて意見交換した。
- 次回の幹事会
8月29日に南塚口「clover」にて開催。

支部会員の先生方へ

未入会のお知り合いの先生、
ご子弟に入会を是非おすすめください

保険医協会は県下で7,000人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で1,500人を超える先生方にご利用いただいております。協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



「サポート力」
いちばん身近に
いちばん親身に

尼崎アスベスト訴訟 2つの署名にご協力ください

国とクボタの責任を明確にさせるための尼崎アスベスト訴訟は、2つの裁判が争われています。一つは、クボタ旧神崎工場周辺の住民が亡くなった「公害型」裁判、もう一つは、クボタ旧神崎工場内の下請け業者が亡くなった「労災型」裁判です。協会尼崎支部も参加する「アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会」は「公害型」の最高裁判所と「労災型」の神戸地方裁判所、この2つの裁判について、公平、公正な判決・審理を求める署名活動を行います。

署名用紙は、7月中旬にお送りしています。先生方のご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせは、協会事務局・石本、長澤まで(078-393-1809)

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。
日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。



TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail naga@doc-net.or.jp 担当;長澤まで